

公 民 科

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
公共	2単位	2年	普通科・農業機械科

教科書	公共（東京書籍）	副教材	なし
-----	----------	-----	----

科目の目標	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国民が相互に主権を尊重し、協力し合うことの大切さについての自覚を深める。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	第1部 公共のとびら	・ 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な基本的原理について理解している。 ・ 職業選択、財政の役割、社会保障の充実、市場経済の働き、経済の国際化と相互依存関係の深まりなどに関わる課題をもとに活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることを理解している。	・ 幸福、正義、公正などに着目して、公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通し、多面的・多角的に考察し表現している。 ・ 政治及び経済などに関連し、具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実をもとに協働して考察したり構想したりすることを、論拠をもって表現している。
2 学期	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち		
3 学期	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために		
1 私たちの生活や身近な地域と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることについて考えてみましょう。 2 様々な資料を活用してレポートを作成し、課題（問い）を見つけ、多面的・多角的に考察し、それを表現しましょう。 3 粘り強い取り組みを続け、学習内容をまとめ、発表し、相互に評価しましょう。			

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	政治や経済に関わる事象を理解し、多様な資料から情報を読み取ってまとめる技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、個人と社会の関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。
③	主体的に学習に取り組む態度	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
定期考査	1学期中間・期末 2学期中間・期末 学年末（計5回）	
評価方法 〈観点番号〉	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（定期考査、レポート） ②思考・判断・表現（定期考査、レポート、グループワーク） ③主体的に学習に取り組む態度（授業・研究発表の態度、レポート、グループワーク）	